

子どもたちが幸せに生きる熊本に！

熊本県議会議員 つつみ泰之活動報告

つつみ @ 通信



今回の衆議院議員選挙、定数の2/3を超える316議席を自民党が獲得し歴史的勝利となりました。それとともに参政党や新党みらいなども軒並み票を伸ばしリベラル政党が総崩れの様相を呈しました。高市総理への期待と思いついた決断があつての結果ではありますが、冬場の急な選挙に関わらず50歳以下の世代が足を運び、投票率が前回は上回ったことに大きな意味を感じます。自民党だから勝ったわけではなく、国民が強いリーダーを求めた結果だと感じます。戦後最大の世界の激変期において高市総理が各国の強力な指導者達と渡り合い、日本の未来を開いてくれることを願って、私も努力を続けます。

【 2026年 熊本1区衆議院議員選挙 】



1月に衆議院が解散され1月27日に衆議院議員選挙が公示されました。高市総理が全国を飛び回る一方、私達が自民党所属県議会議員として支える木原稔官房長官は一度も熊本に帰らずに(2月末時点でもまだ帰って来ません!)選挙を戦いました。本人不在の中で私も妻も選挙カーに乗ったり、地域の遊説を受け持ったりお役をいただきながら迎えた開票日。ありがたいことに8時ちょうどに県選出4名の候補の当確を聞きました。木原候補の真面目な人柄と日頃の活動が生きた選挙でした。

林英臣政経塾天命講座第21期開講



我々九州講座のメンバーがホストとなり、福岡市の筥崎宮をお借りして今期のスタートとなる林英臣政経塾第21期政治家天命講座全国合同睦月例会が開催されました。衆議院議員選挙の直前ということで複数の仲間が国政に挑戦する中で、それぞれの状況を確認しながら本気で日本の未来のために行動する政治家を育成します。それぞれの政党の中核で講座の先輩達が活躍しています。私も自分の天命を磨いて精進します。

今月の数字

熊本県令和8年度当初予算

9,353億円 (前年比+905億円)

2月17日より定例県議会が開会し令和7年度2月補正予算97億円と過去最大となる令和8年度の予算審議を行います。令和8年度の予算の特徴としては災害への対応を引き続き行うとともに事業見直しによって10億円余の削減を計りながら人材育成のための取組を進める点です。特に令和9年4月開設を目指す熊本県立大学半導体学部の設置には18億円余りの予算が計上されています。また県有スポーツ施設更新のための調査費や10分20分構想ルート選定も予定されています。今後も県政を注目してください。

製作者：つつみやすゆきプロフィール 1974年7月7日 熊本市中央区水前寺のツツミ薬局の5人兄弟の長男に生まれる。

[学校] 託麻原小、帯山中、熊本学園大学付属高校、熊本YMCA学院建築科卒

[経歴] 現場監督から建築設計事務所勤務を経て、福岡の不動産会社に勤務。平成18年に開業・現職

2022年5月の熊本県議会議員選挙熊本第一選挙区補欠選挙にて20033票で初当選、2023年4月、10,789票で2期目当選

[資格] 宅建士・宅建マイスター・不動産コンサルティングマスター(相続対策専門士)・2級建築士・CFP(国際認定FP資格)・防災士